



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区北野町 1-1

新神戸ビル7F 7ヘニュー2F

神戸 YMCA 本部事務局

Tel 078-241-7201

Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 337 号

2016年1月

神戸ポートクラブ会長(CP)廣瀬献児『「ワイズを未来へつなげよう！」 “Y's for future!”』

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn(タイ) “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
アジア地域会長(AP) Edward K.W. Ong (シンガポール) “Through Love, Serve” 「愛を持って奉仕しよう」
西日本区理事(RD) 遠藤道寛(泉北) 「あなたならできる! さっとできる」 “You can do it! Yes, you can”
六甲部部长(DG) 進藤啓介(神戸) 「YMCAと共に」 《人を育て、地域に仕える》

1月強調月間 IBC/DBC

交流はワイズの醍醐味。クラブや部を超えた出会いを楽しみましょう。

中井信一 国際・交流事業主任(奈良クラブ)

<1月第1例会>

新年例会です。ターミナルホテルに戻って新年らしい食事で乾杯しましょう。井上総主事から神戸 YMCA の、みなさんからは各自の、新年の抱負を語っていただき、新しい年を明るい気持ちで始めましょう。

<記>

日 時：2015年1月14日(木) 19:00~21:00

場 所：三宮ターミナルホテル4F 須磨の間

開会点鐘：廣瀬献児会長 会費：3,000円

今月の聖句・祈祷：西澤他喜衛チャプレン

乾杯と会食、「神戸 YMCA の抱負」井上真二ワイズ

メンバーから今年の抱負

今月の誕生者お祝い/諸連絡

今月のうた 大野勉ワイズ

閉会点鐘：廣瀬献児会長

<12月出席状況>

出席率：90.0%

(出席総数) 18/20 (在籍会員数)

出席数：ワイズ 18 (内メイクアップ5)

メネット0、ゲスト0、ビジター5 計23名

<2015年度ファンド・累計>

	12月	累計
ニコニコ	3,000円	21,000円
物品販売	0円	28,685円

<今後の予定>

<1月第1例会>

1月14日(木) 19:00 ~ 三宮ターミナルホテル

<1月第2例会>

1月28日(木) 19:00~神戸市勤労会館 408室

<神戸 YMCA YYフォーラム>

2月6日(土) 13:00~ 神戸栄光教会

<2月第1例会>

2月18日(木) 19:00~神戸市勤労会館 306室

<2月第2例会>

2月25日(木) 19:00~神戸市勤労会館 701室

<1月のお誕生者>

1日：鈴木誠也ワイズ 11日：小田 浩ワイズ
16日：佐野 睦ワイズ 17日：石坂和子特別メネット

食事代として各自 3,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席は前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

<2016年1月の聖句>

<呼びかける声がある。『主のために、荒れ野に道を備え、わたしたちの神のために、荒れ地に広い道を通せ。』

(旧約聖書イザヤ書 40:3) >

2015年が終わり、新しい2016年を迎えた。昨年は「戦後70年」の年であり、過去の歴史の反省がなされ続けた年であった。歴史の反省と一口で言うが、これほど難しい作業は無い。それぞれが自らの歴史観に立つ「戦後70年の歴史の反省」をするだけだから。そして互いに歴史観の違いに腹立ち、論争を繰り返すだけ……。

標記の聖書は、「主のために」とある。この言葉が生まれた背景は、紀元前6世紀頃の強大国によって弱小国が滅ぼされ、捕囚となっていた「バビロン捕囚」の後に生まれた預言者イザヤ(第2イザヤ)の言葉である。そしてクリスマスの時に、同じくイザヤ書の言葉を聞いたことを思い起こす。「闇の中に歩む民は、大いなる光を見、死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。(イザヤ書 9:1) 「主のために」とは、どうすることだろうか。

(Rev. Nishizawa)

2015—2016年度クラブ役員

【会長】廣瀬献児【副会長】西澤他喜衛【書記】山田滋己【会計】丹羽和子【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

会長メッセージ

廣瀬 猷児

新年あけましておめでとうございます。新しい一年が皆様にとって恵まれた時となるようにお祈りします。

年末から新年にかけて皆様はいかがお過ごしになられたでしょうか。日本では、特にクリスマスとお正月が交錯して、休みも程々といった具合で、どうしても慌ただしくなりがちかと思います。私自身、一年の計は元旦にありといっても、なかなか先のことを考えられずにいました。そんな中、会長メッセージを通じて今年のビジョンを考える機会が与えられたことは幸いです。

そのビジョンについて、私は「平和の文化」を育てたいと考えています。この12月、私は日中韓 YMCA 平和フォーラムの参加を通じて南京を訪問しました。そこで各国から来た YMCA シニア、ユースの方々と歴史的な事物について共に学び語り合いましたが、特に印象的だったのは、日本のユースが平和について、各国のユースとの友情を深め、お互いの関係について良いところは保ちながら、もっと平和にできるところは積極的に変えていきたいという前向きな提言をしたことでした。ユースが平和を保ち、もっと創っていこうとしている姿に、ユースが持つ「平和の文化」を感じ、応援したいという気持ちになりました。

これからもワイズは YMCA と共に歩んでいきます。それが平和を創り出すユースを輩出することになればどんなに素晴らしいことでしょう！

<12月第1例会報告>

日時：2015年12月10日（木）18:30～21:30



特養オリンピアにおけるクリスマス例会は、20周年を迎えました。神戸 YMCA 混声合唱団くさぶえ、東京むかでワイズメンズクラブのみなさんとともに、今年も心温かいクリスマスの例会をもつことができました。

クラブ代表のあいさつは、新入会員井上真二神戸 YMCA 総主事が行いました。

サンタクロースの登場が会を盛り上げました。山口光チャブレンのご子息とのこと。山口家の情熱を感じました。今後も大事にしたい神戸ポートクラブのCS活動です。



その後、例年どおり、グリーンヒルホテル神戸にて、祝会をもちました。メンバー持ち寄りの楽器を使用し、ミニコンサートのひととき

でした。なかでも、鈴木ワイズのハーモニカ演奏には、皆感動しました。演奏曲は「何でもリクエストしてください。」

とのことで、「聖者が町にやってきた」「スワニー川」を演奏。他には、芦屋クラブ羽太ワイズの「サリーマライズ」を斉唱。大野智恵ワイズのマリアハープに合わせて小田ワイズの「きよしこの夜」。ハンドベルの演奏は、丹羽ワイズの指揮で、郡ワイズ、廣瀬頼子ワイズ、大野ベン、むかでクラブの神保ワイズが演奏「もろびとこぞりて」。井内ワイズ（歌）、山田ワイズ（ドラム）、大野ベン（ギター）で「陽気に行こう」。むかでクラブメンバーによる「野尻学荘」のキャンプソング「トミソング」さらに、「禁じられた遊び」のメロディーで「枕草子」を皆で歌い、最後は、「笑顔とともに」を合唱しました。今回、聴く側に回った方も、来年は必ず参加することを約束しました。（大野ベン）



<12月第2例会報告>

日時：2015年12月17日（木）19:00～20:30

場所：神戸市勤労会館7階701号室

出席：井内、大野勉、小田、坂本、佐野、鈴木、水野、森、山田9名 司会進行：水野雄二

1) 12月第1例会出席：ワイズ13、メイト0、ゲスト0、ビジター5 合計18名

坂本、佐野、森さん出席、西澤さん宝塚クラブ、細見さん神戸西クラブ出席によりメイクアップ
出席率:13+(メイクアップ 5名)÷20(在籍会員)=90.0%

2) 12月活動報告の件

*12月第1クリスマス例会、10日(木) 特別養護老人ホーム・オリンピアでのクリスマス礼拝と祝会に混声合唱団くさぶえの協力を得て参加、郡さんが聖書朗読、井上さんが挨拶をされ、20時からグリーンヒルホテルへ移動、DBC 東京むかでクラブ土井宏二会長・神保伊和雄さん、森本晴生さんを迎えて合同例会とし、芦屋クラブより福原、羽太さんがビジターとして出席された。クラブよりオリンピアへ祝会の費用、プレゼント代として3万円贈呈した。一人一芸は多数のパフォーマンスがあり大変良かった。

*12月13日(日) 元町大丸前で神戸YMCAの街頭募金に参加。合計で31名、ポートクラブからは5名が参加し、64,340円の募金があった。

*12月第2例会は24日クリスマスイブに当たるので、17日(木) 神戸市勤労会館701室とし、ブリテン1月号発行は1月6日(水)とする。

*神戸市民クリスマス、11日(金) 神戸教会を会場として開催され、クラブより協賛金1万円支出した。

*神戸真生塾クリスマス祝会、25日(金) クラブより5千円お祝い献金として贈る。

3) 1~3月クラブ例会予定

*1月第1例会、14日(木) 三宮ターミナルホテル須磨の間、井上総主事の神戸YMCAについて、各自から新年の抱負。

*1月第2例会28日(木) 神戸市勤労会館408室、使用済み切手の六甲部締め切りが2月6日になったのでこの第2例会にて整理作業を行う。

*2月第1例会、18日(木) 定例では11日になるが休日の為18日に変更し、食事抜きのTOF例会として神戸市勤労会館306室を予約している。

*2月第2例会、25日(木) 神戸市勤労会館701室予約済

*3月第1例会、10日(木) 三宮ターミナルホテル六甲の間

*3月第2例会、24日(木) 神戸市勤労会館408室予約済

4) 今後の予定

*1/17(日)18時~阪神淡路大震災追悼礼拝・神戸教会

*2/6(土)13時~17時 神戸栄光教会 「YYフォーラム」テーマは「ブランディング」

5) 今後の課題

*次期会長、主査の選出について提案があったが廣瀬会長が欠席の為、課題として残し、1月に決定する。

*タイワークキャンプ参加者支援金の件

*ポートクラブ・チャリティーコンサート 4月16日
(土) 神戸聖愛教会予約済、内容は長田高校音楽部(混声合唱団) 馬場清子さん(元会員馬場金司メネット)のお琴、実行委員長は大野勉プログラム委員長、佐野委員とする。東日本大震災支援を目的とし、入場料1,500円(大人)。

*ファンド献金の理事目標合計は8,200円になるが、クラブメンバー1人5,000円徴収している。西日本区宛献金送金額は、ファンド委員による提案によって、クラブとしての送金額を1月第2例会にて決定する。

*次期国際会長選挙投票の件、廣瀬会長から提案あり、デンマーク区推薦の Henry Johannes Grindheim(ヘンリー・ヨハネス・グラインドハイム氏)を、クラブとして決定して会長に投票を一任した。

6) その他

・齋藤ワイズのお見舞いに近々行く予定。

・じゃがいも販売は最終的に619箱販売であった。

7) ブリテン1月号:1月3日(日) 原稿締切、1月6日(水) 発行、印刷、郵送

<神戸西クラブクリスマス例会訪問>

12月12日(土)12時より、グリーンヒルホテル神戸で開催された。弊方、六甲部広報担当委員としての御願いの儀も兼ねて、鈴木誠也さんとご一緒させて頂いた。芦屋及び学園都市クラブからも参加しておられた。クリスマス礼拝は、元栄光教会の相浦 和生牧師が、「神の言葉が実現する時」と題され、クリスマスの意味についておはなしされた。最後に「主がおっしゃったことは必ず実現すると信じた方は、なんと幸いです」と結ばれ、一同再度、その思いを新たにする機会に恵まれた。当日の「景」を川柳風にお伝えすると、昼間のクリスマス例会でもあり、弊方、元祖酔人に固執し、「例会と宣ひ昼から酒を飲む」なんぞ不埒なことを考えていたが、おはなしを拝聞した後は、「例会の昼の垂訓幸いかな」と反省しきりであった。最後になりましたが、過分なご高配を頂きました太田 厚三郎神戸西クラブ会長はじめ、会員の皆様の新しい年の御活躍を祈念し、報告とさせていただきます。(細見)

<西宮クラブクリスマス例会訪問>

12月12日(土)、須磨ヨットハーバーにて、行われました。丹羽ワイズがイエスの生誕劇を影絵で行い、大野両ワイズが補助として手伝いました。その後は、懇親とともに、カントリーダンスをにぎやかに楽しみました。(大野ベン)

<芦屋クラブクリスマス例会訪問>

12月23日(祝・水)、今回も、神戸YMCA ベルクワイ

アーのハンドベルコンサートに引き続いて、芦屋クラブのクリスマス例会が開かれた。

芦屋浜教会塚本牧師によるメッセージは、イスラエルにあるガリラヤ湖と死海のお話し。水を集めるだけで、外へ出さない死海の水の中には、生き物が生息しない。一方、水を周りから集め、下流へ流すガリラヤ湖には、生き物が生息し、沿岸の住民に幸をもたらす。これを人の知識や経験に置き換えて考えてみましょう。というお話でした。その後は、懇親と、やはりここでもカントリーダンス。さらにオークションが行われ、神戸YMCAに献金されました。出席者は、大野勉、智恵、山田、井上各ワイク。(大野ベン)

<ハンドベル♪クリスマスコンサート>

12月23日(祝・水)、灘区民ホールいっぱいのお客様の心に、神戸YMCAベルクワイアーの奏でる音色が心地よく響いているようでした。演奏の合間にされる阿部先生のトークも効果的で、コンサートがより一層楽しいものになっていました。これからも、自分が楽しむだけでなく、ハンドベルのファンを増やしていくお手伝いができればいいと思います。(大野智恵)

<諸報告・お願い>

*使用済み切手は2月6日六甲部として国際・交流主査に集めて東京に送ることになりましたので、1月28日17:30~勤労会館408室にて第2例会前に整理作業を行います。各自集めて頂いている切手とハサミを当日ご持参ください。

*YYフォーラム

2月6日(土)13:00~17:00 神戸栄光教会にて
「ブランドの再生~神戸YMCAの宝さがし~」

- ① 「なぜ」「今」YMCAがブランディングを行っているのかを学ぶ。
- ② 多世代に渡るYMCAの仲間の「YMCAストーリー」を聞く
- ③ 一人ひとりのYMCAストーリーにどんな宝があるのかを共に話し合う。

ユース委員会とのコラボ、若者と話し合い若返りましょう。フォーラム終了後には六甲部8クラブの合同例会が予定されています。合わせて申し込みはクラブでまとめます。山田書記まで。

*神戸市民クリスマス

12月11日(金)神戸教会を会場に市民クリスマスが行われました。例年になく暖く朝から雨模様でしたが、園庭のテントと照明は佐野葬祭様にすっかりお世話になりました。クリスマス讃美歌を合唱しながら市民に喜びを伝える「キャロリング」、暖かい飲み物とスナックを

提供する「ほっとタイム」、「子どもプログラム」、「青年のつどい」メインは超教派礼拝の「祈りと祝福のとき」でした。クラブから協賛金を届けました。

*神戸真生塾クリスマス

12月25日(金)17時半~神戸真生塾のクリスマス祝会でした。夏に伺っている児童養護施設の子どもたちによる素晴らしいイエス様の生誕劇と音楽の発表会でした。0歳~2歳までの乳児さんのあわてん坊のサンタさんには拍手喝さい、納涼大会でもやっていた「キッズダンス」は更に上達していました。クラブから祝金を贈りました。

神戸YMCA マンスリーレポート

1. ブランディングオンライン調査

日本YMCA中期計画(2014-2016)の柱として、YMCAブランディング・プロジェクトをスタートしました。ブランディングの手法を用いて「より多くの人に選ばれる」「必要としている人に存在が知られる」「関わる人がより誇りと愛着を持てる」YMCAへ変革するチャレンジを進めていきます。オンライン調査(11/16~12/18 総回答数11,103名)では神戸YMCAから1,280名の回答がありました。ご協力ありがとうございました。他の調査の結果と共に「YMCAブランドコンセプト」に反映、2016年6月に発表される予定です。

2. 日中韓ピースフォーラム

12月19日~12月23日、中国の南京市で「第6回日中韓YMCA平和フォーラム」が開催されました。3ヶ国からシニアとユース約80名が集い、神戸YMCAからはユース委員の廣瀬献児さんと古谷佳之(スタッフ)が参加いたしました。「グローバル社会における平和教育」と題した基調講演、南京大虐殺記念館巡礼、ユースとシニアに分かれた平和についてのセッションなど、過去の歴史についての学びと今後のYMCAとしての平和教育活動について議論が交わされ、最終日には3ヶ国YMCAの共同のアクションプランが示されました。

政治的には難しいテーマではありますが、日本と中国・韓国それぞれのYMCAとの交流の歴史を感じ、「平和」について深く考える良い学びの機会となりました。

3. 今後の予定

- 1/12 高雄YMCA・高雄樹徳科技大学が幼稚園・保育園を訪問
- 1/20 公益財団法人理事会
- 2/6 YYフォーラム
- 2/17 『日本YMCA基本原則から学ぶ戦前・戦中・戦後』(神戸青少年会館 19時~20時30分 参加無料 要予約:国際奉仕センターまで)